

## 北海道旭川市「木内綾」(優佳良織工芸館)

優佳良織工芸館館長：木内和博

1) 東日本大震災によって、活動に何か影響がありましたか？

北海道全域にわたり、来道者及び来館者の数が、震災以後激減している状態が続いております。その回復傾向が見受けられないのが実状と思います。

2) 震災地域への支援について、既に実施したことや今後の予定、やりたいことなどがありましたら、お書きください。

- ① 震災の翌日より三館の受付にて募金箱を設置し、募金活動を継続しております。
- ② 当館の顧客の皆様（全国で約 7000 名）宛に、春のフェアのご案内を先日より順次発送し、売上金から義捐金をお出しする趣旨となっています。

3) 被災地域で文化活動に関わる方へメッセージがありましたらお寄せください。

このような事態では、復旧・生活が最優先にあり、文化活動はその後に見直される場合が多いことと思います。ニュースで被災地のお年寄りがいつも聞いている演歌よりもクラシックが流れている方が、今は心が落ち着くと云われていたことが印象に残りました。こんな時だからこそ、心の潤いや豊かさを失わない為に何を為せるか考えたいと思っています。